

第六期長期計画・第二次計画案

就労を含めた高齢者の社会参加の支援

健康・福祉

基本施策1 まちぐるみの支え合いを実現するための取組み

①「健康長寿のまち武蔵野」の推進

(略) また、「健康長寿のまち武蔵野」を目指して、趣味・文化・芸術、スポーツ等を通じた健康づくり、生きがいを支援するとともに、高齢者がそれまで培った知識、経験、スキルを生かすことができるよう、地域における就労を含めた幅広い社会参加の機会の拡充と連続性のある活動に向けた支援を行う。あわせて、(公社) 武蔵野市シルバー人材センターの事務局機能の強化を含め、活性化に向けた支援に取り組む。

平和・文化・市民生活

基本施策7 まちの魅力を高め豊かな暮らしを支える産業の振興

①産業の振興

(略) また、近年の生産年齢人口の減少等を背景とした商店街の担い手不足や中小規模事業者の後継者不足などに対応するために、市内三駅圏の商店会における現状と課題把握をし、それぞれの地区で求められる取組みについて検討するほか、リスキリング*に取り組む事業者への支援も検討し、多様な人材を生かす雇用・就労支援等に取り組む。

人生100年時代。高齢期を迎えても、地域や人と関わりながら、いきいきと暮らし続けていけるよう、市としてどのような支援ができるか検討します。単身の高齢者も増加する中、社会参加の機会を広げることで、孤立や孤独を防ぎ、地域も活性化できると考えています。高齢者の社会参加の形は、就労のみならずボランティア、地域活動などさまざま、これまで培われた知識やスキルを生かしながらか活躍していただける支援を目指すべきと考えます。

久留委員

吉祥寺パークエリアのまちづくり

都市基盤

基本施策6 活力とにぎわいのある駅周辺のまちづくり

①吉祥寺駅周辺

パークエリアは、公共交通利用者の利便性や歩行者の安全性の向上等の公共課題の早期解決が求められている。引き続き、南口駅前広場の事業を推進するとともに、吉祥寺大通りの広場利用や周辺街区の活用の可能性を検討し、交通環境基本方針の策定を進める。また、パークエリアの再整備に向けて、これまでのまちづくりの方向性を踏まえつつ、都市基盤に加え、芸術文化、産業・経済等の視点や有識者の知見等から、武蔵野公会堂を含むエリア全体の将来像を立案する。将来像の立案にあたっては、事業の見える化や社会実験等を通じたまちづくりへの機運醸成を図るとともに、将来像の実現に向けた土地利用等の多様な視点を明らかにするため、市や市民、まちの関係者間の対話を重ね、パークエリアの魅力のさらなる向上を目指す。

平和・文化・市民生活

基本施策5 豊かで多様な文化の醸成

②文化振興基本方針に基づく文化施策の推進

武蔵野公会堂は、設備の老朽化やバリアフリー化等の課題を抱えているため、令和4(2022)年度に策定した改修等基本計画に基づき、市民文化の拠点として施設改修を行う。

将来的な武蔵野公会堂のあり方については、他の公共施設の更新時期等を踏まえつつ、全市的な視点から必要な機能についての検討を進めていく。

吉祥寺パークエリアは、人通りの多いパークロードをバスが走行していたり、井ノ頭通りの歩道にバスを待つ人があふれていたりと、さまざまな問題を抱えており、早期の解決が必要です。これまでの市のまちづくりの方向性を踏まえつつも、課題解決に向けてさまざまな視点から、市・市民・まちの関係者間の対話を重ねていくことの重要性について記載した点がポイントです。

鈴木委員

吉祥寺イーストエリアについての記載のポイントは、本町コミュニティセンターの移転に伴い複合化する施設として、中高生世代の居場所づくりを検討していくことです。また、駐輪場の適正配置の考え方についても引き続き検討していきます。

このようなハード面の取組みとともに、環境美化などのソフト面の取組みを行い、にぎわいのある魅力的なエリアを目指すべきと考えます。

*リスキリング…新しい職業に就くために、あるいは、今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適應するために、必要なスキルを獲得する・させること。雇用主が被雇用者に「実務に必要な新たな知識やスキルを獲得させる」ことを想定している。